

2017年7月7日
日本生命保険相互会社

大阪府との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と大阪府は、以下のとおり包括的連携協定を締結します。

1. 協定の概要

(1) 名称

「大阪府と日本生命保険相互会社との包括連携に関する協定」

(2) 目的

大阪府と当社がパートナーとして、対話を通じた密接な連携により、府民サービスの向上及び府域の成長・発展を図ってまいります。

(3) 協定項目

- ①健康に関すること
- ②女性活躍及び中小企業振興に関すること
- ③地域活性化に関すること
- ④防災・防犯に関すること
- ⑤福祉に関すること
- ⑥子どもに関すること
- ⑦府政のPRに関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 2017年7月7日（金）15:00～15:20

(2) 場 所 大阪府庁 本館3階 特別会議室

(3) 出席者 大阪府知事 松井 一郎

日本生命保険相互会社 代表取締役会長 岡本 園衛 他

3. 今後の主な連携事業

当社は、中期経営計画「^{ぜん}全・^{しん}進-next stage-」で、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」をスローガンに掲げ、「子育て支援」「高齢社会対応」「ヘルスケア」を中心に、従来の保険の域を超えた「保険+α」の価値の提供に取り組んでいます。

その具体策の一つとして長寿社会をサポートする『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開し、商品・サービスの提供に加え、全役職員が地域社会への貢献活動を行っています。

大阪府との包括的連携協定を通じて、がん検診受診率向上のサポートや、万博誘致に向けた機運醸成、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障がい者スポーツの支援・普及への貢献等、幅広い分野で共に取り組み、大阪府の地域活性化及び府民サービスの向上に取り組んでまいります。

(1) 健康に関する連携協力

- ・当社営業職員（府内約4,300名）が職員ネットワーク（府内12支社・約140営業拠点）を活用し、がん検診・特定健診の受診を呼びかけるビラを配布します。
- ・生命保険会社が唯一設立に携わった総合病院である日生病院の知見を活かし、府が関係するがんや女性特有の疾患、生活習慣病等に関するセミナーへ講師を派遣する等、府民の健康づくりを支援します。

(2) 女性活躍及び中小企業振興に関する連携協力

- ・「男女いきいき・元気宣言」事業者に登録するとともに、「求職者向けのお仕事セミナー」や「働く女性の異業種交流会」の開催を通じ、女性の活躍推進に取り組めます。
- ・企業主導型保育施設の整備・運営事例を企業に向けて発信する等、府内事業者における導入・検討を支援します。
- ・当社営業職員が日々の営業活動を通じて、中小企業支援策のPRを行うとともに、企業交流会等を企画します。

(3) 地域活性化に関する連携協力

- ・2025日本万国博覧会誘致委員会の委員企業としての参画に加え、当社の各種ネットワークを活用し、リーフレットの配布・ポスターの掲示を行う等、誘致実現の機運醸成に協力します。
- ・百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する府民会議へ参画し、当社本店等のライフプラザへののぼり掲示や、当社営業職員によるリーフレットの配布等、百舌鳥・古市古墳群のPRに協力します。
- ・当社本店における物産展の開催等、大阪の魅力を発信する取組に協力します。

(4) 防災・防犯に関する連携協力

- ・当社営業職員が日々の営業活動を通じて、高齢者やそのご家族へ声掛けを行う等、積極的に注意喚起を行ってまいります。
- ・当社職員（府内約10,000名）が犯罪の被害に遭わないよう、女性犯罪の被害防止等を目的とした社内研修を実施します。
- ・「大阪880万人訓練」を始めとする各種防災訓練へ協力するとともに、自主防災組織や消防団への理解促進に取り組めます。

(5) 福祉に関する連携協力

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、「大阪府障がい者スポーツ大会」等のイベント参画を通じて、障がい者スポーツの支援・普及に貢献します。
- ・当社職員が認知症サポーター養成講座を積極的に受講するとともに、日々の営業活動を通じて、高齢者の見守り活動を実施します。
- ・日本生命が設立したニッセイ財団による児童・少年の健全育成や高齢社会に対応した取組等、福祉分野への助成を引続き行ってまいります。

（2017年度助成実績：25団体、563万円、累計実績：563団体、33,897万円）

- ・大阪府に本社を置く当社特例子会社の株式会社ニッセイ・ニュークリエーションを含め、引続き大阪府内での障がい者雇用促進に取り組むとともに、雇用拡大に努めます。
(2017年度5月1日時点の障がい者在籍数：当社は1,063名、うち株式会社ニッセイ・ニュークリエーションは225名)

(6) 子どもに関する連携協力

- ・「ニッセイの森」の間伐材を活用した「樹木名プレート」の学校寄贈や、「木工クラフトワークショップ」、「森林教室」等のイベントを通じ、環境保護教育に取り組めます。
(ニッセイ緑の財団による森林教室は府内で2013年から毎年実施し、合計144名が参加)
- ・大阪府貝塚市に拠点のあるコーポレートスポーツ(野球部・女子卓球部)を活用し、小学生を対象としたスポーツ教室を実施し、スポーツを通じた青少年教育を推進します。
(2012～2016年度に府内で14回実施し、合計2,044名が参加)

(7) 府政のPRに関する連携協力

- ・当社営業職員が日々の営業活動の中で、ポスター掲示やチラシ配布等、府政のPRに協力します。
- ・当社職員がオレンジリボン(児童虐待防止)等を身に着けることにより、府政のPRを行います。

以 上